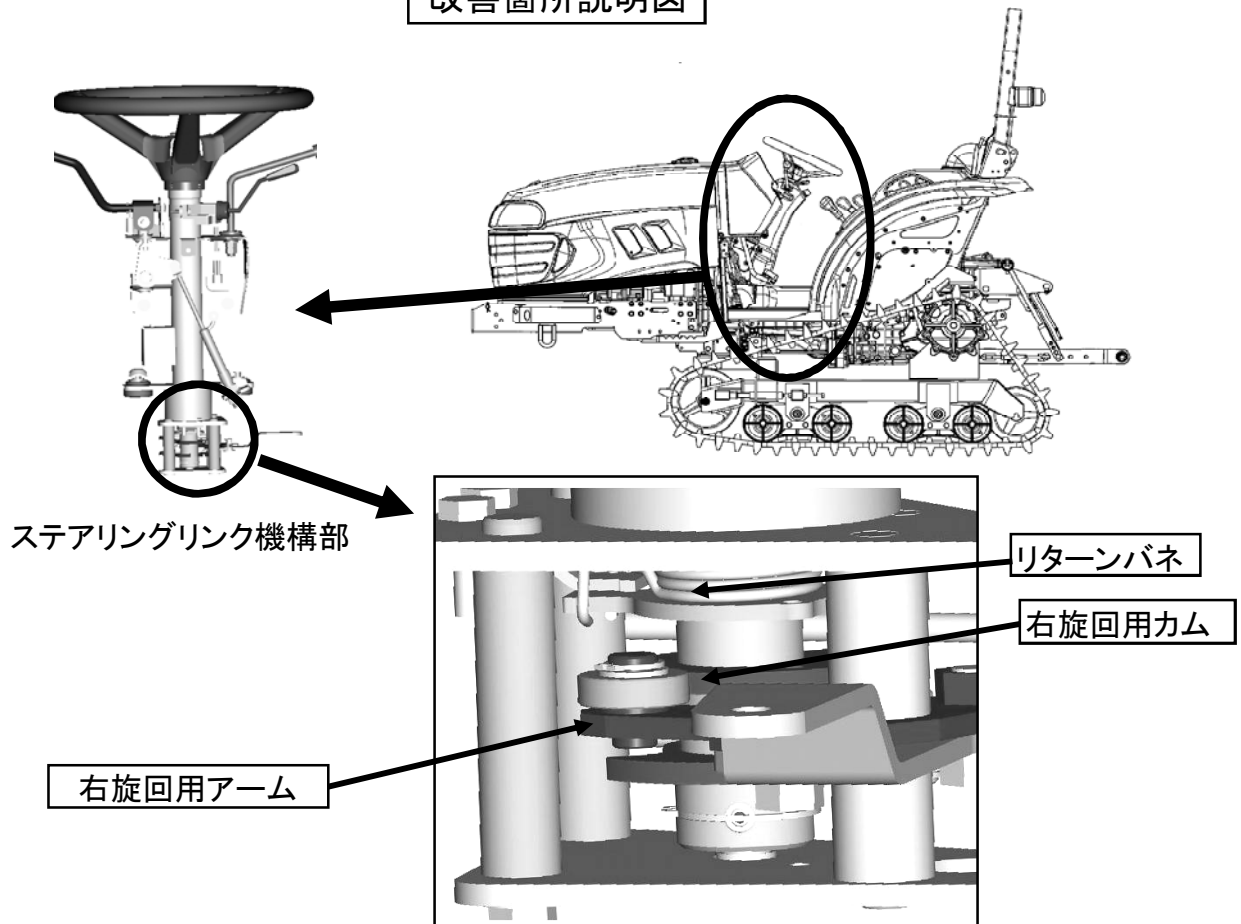


改善箇所説明図



不具合発生箇所

かじ取り装置のリンク機構において、右旋回用アームを曲げて組み付けたため、当該アームに取り付けられているローラの固定部が摩耗する可能性がある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、ローラが脱落し、車両の右旋回ができなくなるおそれがある。

改善内容

全車両右旋回用アームの曲がり点を点検し、不適切なものは当該アームを新品に交換するとともに、リターンバネ及び右旋回用カムを対策品に交換する。

□ は交換部品を示す。

識別

ダッシュボードカバー左下のコラムカバー取り付けボルト頭に白ペンチェックを実施する。



識別：コラムカバー取り付けボルト頭に白ペン